



令和5年度 埼玉大学教育学部附属特別支援学校 グランドデザイン



本校の性格

- 教育実習校
- 教育実践研究校
- 特別支援教育推進校

本校の特長

- 50年の歴史ある特別支援学校
- 一人一人を大切にする教育
- 豊かな地域・教育環境

本校の使命

- 保護者とともに子どもの成長を支える学校
- 授業づくりを大切にする学校
- 地域の特別支援教育を推進する学校
- 埼玉大学学部生・大学院生を育成する学校

教育方針（目指す学校像・学校教育目標前文）

保護者とともに知的障害のある児童生徒の自立と社会参加を目指し、生活に即した学習や体験的な学習を通し、一人一人の持てる力を最大限に発現させることによって、社会の主体としてたくましく生活できる子どもを育てる。

学校教育目標

自己実現を目指して物事に積極的に取り組み、
生き生きと社会生活のできる児童生徒を育成する

今年度の重点・努力点

学校課題から

- 教育課程、各教科等の学習評価の充実
- 校舎改修対応 危機管理体制の強化
- 大学・他機関との連携で専門性を向上
- PTA・地域との連携推進、発信充実
- 教育効果と業務改善のバランス

国・埼玉大学から

- 地域のモデル校
 - ・地域に活用される研究成果
 - ・教育委員会との連携
- 大学・大学院との研究連携
- 教育実習校＋現職教員研修
- 働き方改革・超過勤務の抑制
- 埼玉大学第4期中期目標・中期計画

指導支援の充実

- 児童生徒一人一人の自立と社会参加に向けた学習指導の充実
 - ・「各教科等を合わせた指導」における学習指導の充実
 - ・学習指導要領を踏まえた教育課程の整理

教育環境づくり

- 安全で安心して生活できる教育環境づくり
 - ・危機管理マニュアルの不断の見直し
 - ・改修工事の円滑な実施
- ※令和5年度校舎 A 棟(中高管理棟)改修工事

授業実践力の向上

- 各教員の専門的指導力の向上
 - ・校外研修への参加推進
 - ・大学や地域との連携による技量向上
 - ・自立活動室の効果的使用と研修実施

地域・保護者連携

- 保護者・地域と連携した特別支援教育の推進
 - ・保護者・PTA との連携協力
 - ・地域との連携協力で社会参加
 - ・保護者学習プログラムの実施

勤務の効率化

- 教育効果とバランスのとれた働き方改革の推進
 - ・持続可能な実践モデルや業務スタイルの蓄積・共有
 - ・ICT の活用による諸会議・保護者連絡等の効率化

大学連携

- 「共生・ダイバーシティ社会」の担い手づくり
 - ・異文化・言語、生命多様性を視野に入れた教育実践の展開

研究活動

研究テーマ

児童生徒の確かな学びを目指した授業づくり

—「各教科等を合わせた指導」の学習評価の研究—

公開授業研究会1

令和5年7月7日(金)午後 中学部・高等部 対面開催

公開授業研究会2

令和5年10月26日(木)午後 小学部 対面開催

第51回特別支援教育研究協議会

令和6年2月10日(土)午後 オンライン開催

研究協力

海外子女教育振興財団 文部科学省委託事業「在外教育施設の重点支援プラン」「日本人学校におけるICT を活用したインクルーシブ教育」への研究協力
ホーチミン日本人学校との遠隔支援コンサルテーション